

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【公開番号】特開2011-11466(P2011-11466A)

【公開日】平成23年1月20日(2011.1.20)

【年通号数】公開・登録公報2011-003

【出願番号】特願2009-157919(P2009-157919)

【国際特許分類】

*B 4 1 M 5/00 (2006.01)*

*B 4 1 M 5/50 (2006.01)*

*B 4 1 M 5/52 (2006.01)*

【F I】

B 4 1 M 5/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

互いに圧接した2本のローラー間に支持体を通過させて、該支持体の少なくとも一方の表面に無機微粒子とバインダーとを含有するインク受容層用塗工液を塗工し、該支持体の少なくとも一方の表面にインク受容層を形成する工程を有するインクジェット記録媒体の製造方法であって、

該バインダーはアミノ基を有する重量平均分子量100万以上の水溶性樹脂を含有し、該インク受容層用塗工液中の無機微粒子の含有量をA質量部、アミノ基を有する重量平均分子量100万以上の水溶性樹脂の含有量をB質量部としたときに、

30 (B/A) × 100 100

となることを特徴とするインクジェット記録媒体の製造方法。

【請求項2】

該アミノ基を有する重量平均分子量100万以上の水溶性樹脂が両イオン性ポリアクリルアミド系樹脂であるインクジェット記録媒体の製造方法。

【請求項3】

該無機微粒子が非晶質シリカである請求項1または2に記載のインクジェット記録媒体の製造方法。

【請求項4】

該アミノ基を有する重量平均分子量100万以上の水溶性樹脂の重量平均分子量が100万以下である請求項1～3のいずれか1項に記載のインクジェット記録媒体の製造方法。

【請求項5】

該インク受容層用塗工液がインク定着剤を含有する請求項1～4のいずれか1項に記載のインクジェット記録媒体の製造方法。